

**三菱UFJニコス、金沢の地場百貨店「めいてつ・エムザ」に  
訪日外国人向け“外貨建てカード決済サービス”を導入！**

～訪日外国人にも人気の観光地金沢の地場百貨店で、7月1日取り扱いスタート～

三菱UFJニコスはこの度、名古屋鉄道グループの株式会社金沢名鉄丸越百貨店(石川県金沢市、代表取締役社長 利光克仁)と提携し、同社運営の百貨店「めいてつ・エムザ」に訪日外国人向けの外貨建てによるカード決済サービス「DCC(ダイナミック・カレンシー・コンバージョン)決済サービス」の導入を決め、7月1日にその取り扱いを開始します。

「めいてつ・エムザ」は、JR金沢駅と観光名所兼六園を結ぶ市の中心部、武蔵ヶ辻に位置し、地上8階・地下1階、売り場面積約30,383平方メートルを有しています。昭和48年10月の開業以来、その立地の良さと豊富な品揃えで地元の顧客から定評があり、最近では訪日外国人の来店も増えているものです。

同社は著しく増加している訪日外国人へのサービス拡充(インバウンド施策)に注力し、当社との提携により既に銀聯カードの取り扱いを開始しており、さらに「DCC決済サービス」の採用も決めたものです。

「DCC決済サービス」は、日本国内において海外発行カード(VisaとMasterCard®)による外貨※建てでの決済を可能とする仕組みで、当社運用のクラウド型マルチ決済システム「J-Mups(ジェイマップス)」導入加盟店で利用可能。これにより、訪日外国人は店頭で「本国通貨建て」での支払いを選べば、為替変動を心配することなく、支払い金額を確定できるものです。

※ 米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロなど19通貨

当社は、東京オリンピック・パラリンピックが開催となる2020年に向け、今後も訪日外国人向けの決済サービスの環境整備に注力していきます。

<サービス概要>

1. 対象取引: 海外発行のVisa、MasterCard®カード会員によるカード決済
2. 対応通貨: 19通貨(米ドル、韓国ウォン、豪ドル、台湾ドル、ユーロ、香港ドル、シンガポール・ドル、英ポンド、タイ・バーツ、カナダ・ドル、マレーシア・リングgit、ベトナム・ドン、ロシア・ルーブル、スイス・フラン、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、インドネシア・ルピア、スウェーデン・クローナ、UAE・ディルハム)

以上

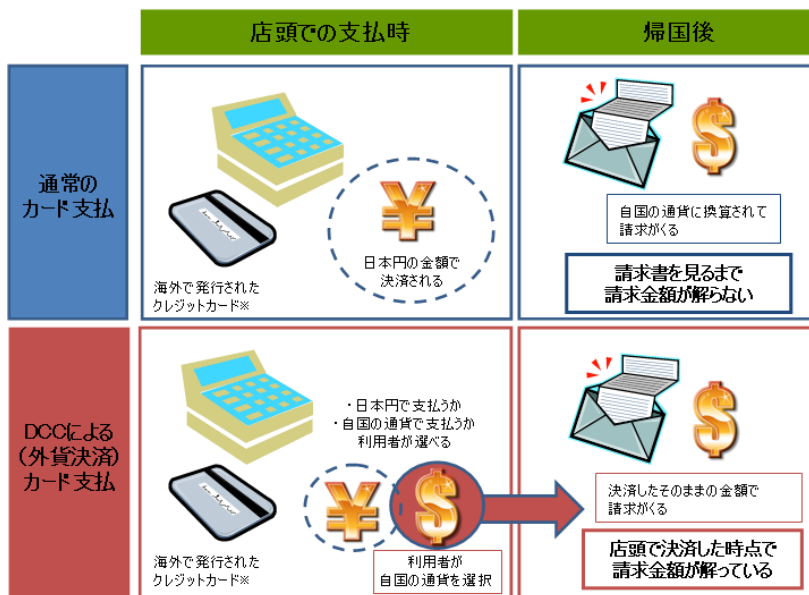
<参考資料>

■ 「めいてつ・エムザ」 公式サイト: <http://www.meitetsumza.com/>



■ DCC決済サービス

DCC決済サービスの利用イメージ



※請求通貨がUSDのクレジットカードの例

■ 「J-Mups」の概要

クラウド型マルチ決済システム「J-Mups(ジェイマップス)」の主な特長

- (1) 拡張性: クレジットカード・銀聯カード・J-Debit(ジェイデビット)・各規格の電子マネーといった各種決済サービスに対応可能。加盟店独自のポイントプログラムやクーポン等のサービス機能も搭載できる。訪日外国人向けの「外貨建てカード決済サービス」にも対応。
- (2) 低価格: 従来端末に比べ低価格。インターネット回線を利用することで通信コストの削減も実現。
- (3) 高セキュリティ: 端末側にセンシティブ情報を残さない安全性に優れた設計。PCI-DSS準拠認定。
- (4) 高速処理: クレジットカードの処理速度が1~2秒(一般的なアナログ回線の場合10~20秒)

以上